

フランス語II A（演習） F2202(2)

[成績評価の方法・観点]

授業中に行なう口頭表現の小テスト(ロールプレイまたプレゼンテーション)、筆記の課題、また参加度(70%)と口頭期末試験(30%)によって評価する。授業中で四つの評価課題を行なう予定である。日常的なフランス語の運用能力を身につけた度合いによって判定する。

[教科書]

オリジナル教材のコピーを配布する

[授業外学修（予習・復習）等]

外国語学習の初級段階では、予習よりも高頻度の復習が重要である。クラスにアップロードされる音声のMP3形式ファイルを使用し、授業で使った会話のモデルやフレーズを繰り返し聞き、発話の練習をすること。授業で書いた文章を繰り返し読み、書き、また展開することにより高いレベルの習得が可能になる。

[その他（オフィスアワー等）]

演習の授業なので毎回の出席と授業への積極的な参加が求められる。